

八坂神社祇園祭

8月7日・8日

八坂神社祇園祭は、東町・本町・上町の三町で行われ、土用の祓いの行事で京都の祇園祭の流れをくむまつりです。まつり初日、各地区の神輿や子ども神輿、山車などが、それぞれお囃子にあわせて町内を練り歩きました。東町地区の神輿は、川の中へ入輿しました。珍しいといわれる神輿の「川渡り」では、橋の上、川の両岸とも大勢の見物客でいっぱいになり、神輿を清め揉み上げるその勇ましい姿を見守りました。

2日目には、各地区の神輿が旧横芝中学校跡地に集結し、三町合同渡御が行われました。年番町の東町を先頭に、三町のお囃子と神輿が連なり威勢の良さを競い合うように横芝駅前に到着し、終盤には、三町の担ぎ手によって年番の東町地区の神輿が担がれ、まつりは最高潮を迎えました。

東町

本町



▲八坂神社